

表4 魚類確認種一覧（平成26年）

No.	分類			環境区分		重要種選定基準					外来種	
	目名	科名	種名	池	水路	保護法	保存法	環境省RL	埼玉RDB	埼玉条例		
1	コイ目	コイ科	ギンブナ	16								
-			フナ属	2								
2			タイリクバラタナゴ	14								国外重対
3			オイカワ	1								
4			モツゴ	66	2							
5	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	6				絶滅危惧II類	準絶滅危惧2型			
6	スズキ目	ハゼ科	旧トウヨシノボリ類	8	8							
7			ウキゴリ	1					情報不足			
	3目	3科	7種	114個体	10個体	0種	0種	1種	2種	0種	1種	
				7種	2種			2種				

表5 魚類確認種一覧（令和2年）

No.	分類			環境区分		重要種選定基準					外来種	
	目名	科名	種名	池	水路	保護法	保存法	環境省RL	埼玉RDB	埼玉条例		
1	コイ目	コイ科	フナ属	4								
2			タナゴ属の一種※	1								
3			タイリクバラタナゴ	322	44							国外重対
4			オイカワ	19	1							
5			モツゴ	20	1							
6			ニゴイ	1								
7			スゴモロコ属	18								国内 特定
8	カダヤシ目	カダヤシ科	カダヤシ	6	8							
9	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	3				絶滅危惧II類	準絶滅危惧2型			
10	スズキ目	ハゼ科	旧トウヨシノボリ類	38	24							
	4目	4科	10種	432個体	78個体	0種	0種	1種	1種	0種	3種	
				10種	5種			1種				

注1：種名及び配列は、表4、表5ともに「令和2年度 河川水辺の国勢調査生物目録」に準拠した。

注2：重要種及び外来種の選定基準は、2.4章の表2、表3と対応している。

注3：「～属」については、同一の分類群に属する種が確認されている場合には種数に計上しないこととした。

注4：フナ属は、交雑個体と考えられる。

注5：※タナゴ属の一種は、形態がゼニタナゴと酷似するが、側線が完全であり、交雑個体と考えられる。また、飼育個体が逸出したものと考えられる。（写真集No.13参照）